



日本語学習 コミュニケカード

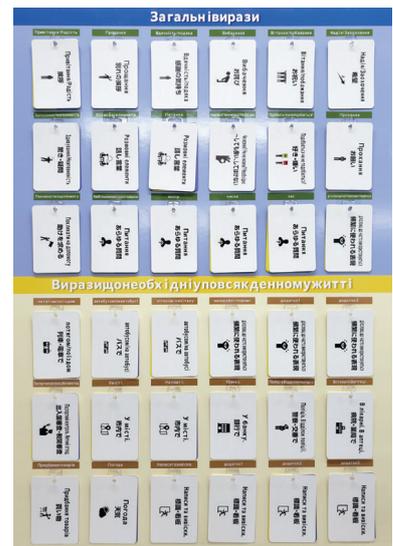
株式会社新聞印刷

安高正裕、高乗宏適、小田川郁夫、水野祥徳、草川祐二（大阪府）



- ①コミュニケカードをフックに掛け、絶えず学習可能
- ②上段を一般的表現カードを
下段を日常会話に必要なカードに区分け
- ③パネル裏はマジックテープを使用の為、着脱可能

サイズA1



工夫点

当社は15年前より「日本ウクライナ文化交流会」と強い結びつきがあります。ウクライナから日本に避難民として来日された方の一番の難題が「言葉の壁」だと聞きました。

作品出品にあたり、避難民として来日された大学教授をはじめ、いろいろな方に協力を得て使いやすさを第一に工夫しました。

講評

現在、世の中の関心があるウクライナ問題を、関係のある交流会へ向けて支援している企業姿勢を評価した。アナログで制作することで、多言語でのコミュニケーションがすぐに使えるメリットを形にしており、日常にあるべきMUDのいいところを評価した。